

1. 評価結果概要表

作成日 平成 19 年 10 月 9 日

【評価実施概要】

事業所番号	4071300638
法人名	ケアセンター わかば
事業所名	グループホーム わかば
所在地	福岡市城南区桶井川6丁目27-69 (電話) 092-866-2139

評価機関名	社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会		
所在地	福岡市中央区荒戸3-3-39		
訪問調査日	平成19年10月1日	評定確定日	

【情報提供票より】(平成19年 9月 1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 15 年 11 月 1 日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	14 人 常勤	12 人 非常勤	2 人 常勤換算 6.3 人

(2) 建物概要

建物構造	木造平屋 造り
	1 階建ての ~ 1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	37,000-43,000 円	その他の経費(月額)	円	
敷金	有(100,000 円)	無		
保証金の有無(一時金を含む)	有(円)	有の場合 償還の有無	有 無	
食材料費	朝食	400 円	昼食	400 円
	夕食	600 円	おやつ	100 円
	または1日あたり 円程度			

(4) 利用者の概要(3月 1日現在)

登録人数	18 名	男性	2 名	女性	16 名
要介護1	6 名	要介護2			4 名
要介護3	6 名	要介護4			2 名
要介護5	名				
要支援1	名	要支援2			名
年齢	平均 86 歳	最低 76 歳	最高 98 歳		

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	高宮外科・内科 / 医療法人江頭会 さくら病院
---------	-------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

母体医院がデイサービスセンターを運営しながら医療と介護を手がけていく中で、地域に根ざしたグループホームの必要性を感じ、開設されたホームである。ホームは、母体医院の敷地内にあり、医療面の対応が充実しており、入居者の安らぎと安心につながっている。ホームの周囲には、よく手入れの行き届いた季節の花々が植えられ、隣接する小学校から聞こえてくる児童の弾む声が、心を元気づけてくれる。管理者と職員は、入居者一人ひとりのペースを尊重しながら明るく穏やかな姿勢で接している。また、小学校の運動会に参加したり、地域活動への参加、小学校のPTAの方からの雑巾のおすそわけを頂くなど、地域の中において自然な形で地域交流が行われている。今後 毎月の外出以外にも週1回、小人数での外出の支援を予定しており、サービスの質の向上へ更なる取組みを期待します。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回の外部評価の結果は、ミーティング時に報告し、提案事項は職員全員で検討し、口腔ケアへの取組みや日常の中でのレクリエーションが積極的に行われるなどの改善の成果がみられ、サービスの質の向上に生かす取組みがある。
	今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:外部4) 今回の外部評価を受けるにあたり、職員全員で自己評価チェックを行うなどの取組みがある。今回、外部評価内容を見直すことで、ケアにおける対応の仕方の再認識を図るなど、職員への気づきを生み出す結果に繋がっている。
重点項目	運営推進協議会の主な検討内容及びそれを活かした取組み(関連項目:外部4,5,6) 家族、老人クラブ会長、自治会長、民生委員、ふれあい相談員、地域包括支援センター職員、法人内の副院長等の参加により2ヶ月毎の運営推進会議が開催されている。運営推進会議時にホーム現状についての報告やホーム行事への積極的参加について提案するなど、質の向上に向けての取組みや検討が行われている。今後 運営推進会議への地域包括支援センター職員の参加を通じて、市町村との連携を密に図ってほしい。
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部8,9) 面会時の声かけ、ホームたよりの発行や家族会開催時等を通じて意見や思いなどを表出していただくような取組みがある。家族会後、入居者一人ひとりの家族と個人面談を行い、家族の思いや意向を気兼ねなく出して頂くような工夫がある。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 校区の運動会への見学と参加や地域の公民館で行われる行事への参加、フラダンスや踊りなどの地域ボランティアの人々の来訪など、地域の人々との交流に努めている。また、PTAの方から雑巾のおすそわけを頂くなど、何気ない交流がみられる。

2. 調査報告(詳細)

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
理念に基づく運営					
1 理念の共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続ける ことを支えていくサービスとして、事業 所独自の理念をつくりあげている	地域密着型サービスとなったことを受けての、理念の 再検討まではなされていないが、開設当初からの理 念が、地域交流を重視したものであり、職員は地域と のかかわりを意識しながら常に業務に携わっている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し理念の 実践に向けて日々取り組んでいる	ホーム内に墨書きされた理念が掲示されており、自 然に目に入る工夫がある。毎朝の申し送り時に理念 を唱和し、月1回のミーティングにて職員間で理念に 基づいた実践への取組みについて協議している。		
2 地域との支え合い					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員と して、自治会、老人会、行事等、地域活 動に参加し、地元の人々と交流するこ とに努めている	運営推進会議時にホーム行事への参加を呼びかけ たり、小学校の運動会や公民館の催しなど地域活動 への参加、フラダンスや踊りなどボランティアの方々 の来訪、PTAからの雑巾のおすそ分けを頂くなど、地 域交流への取組みがある。		
3 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及 び外部評価を実施する意義を理解し、評 価を活かして具体的な改善に取り組んで いる	前回の評価結果について運営推進会議時に報告を 行い、職員へはミーティング時に内容を周知し、改善 について協議を行うなど、質の向上への取組みが ある。この過程で口腔ケアを毎食後実施したり、日 常の中での折り紙作成等のレクリエーションの充実を 図るなどの成果が見られる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	家族、老人クラブ会長、自治会長、民生委員、ふれあい相談員、母体の副院長、地域包括支援センターの職員の参加のもと2ヶ月毎に運営推進会議を開催している。運営推進会議時に現在の取り組み内容等について報告し、困っている点について意見をもらうなど、質の向上に向けての取組みがある。		
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議時への地域包括支援センターの職員の参加が始まったばかりであり、地域包括支援センターとのかかわりを通して行政との連携が図られるのはこれからである		運営推進会議への地域包括支援センター職員の参加交流をきっかけに市町村との積極的な取組みを期待します。
7 追加	10	権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	地域権利擁護事業と成年後見制度に関する外部研修への参加と受講報告会を事業所内で実施するなど、職員に対して学ぶ機会を設けている。入居者、家族へは入居時に制度について説明しているものの、継続的かつ繰り返しの説明は、これからである。		入居時の説明にとどまらず、家族会等で定期的に情報提供の機会を設け、地域や利用者に活用していただけるような支援を期待します。職員についても研修への継続参加を行い、必要なときに対応できるような体制への取組みを期待します。
4 理念を実践するための体制					
8 (7)	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	家族の面会時の声かけ、2ヶ月毎の「ホームだより」、3ヶ月毎の家族会などを利用して入居者の状況を報告している。また、家族会の後、個別面談にて個々の家族に応じた説明が行われている。		
9 (8)	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族や面会時の声かけ、サービス計画書の説明時や家族会時などを利用して、家族の意見や思いの表出に努めている。寄せられた意見や要望などは、ミーティングで協議し、運営に反映させていく取組みがある。		
10 (9)	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の異動は必要最小限とし、職員交代の際は、2週間程の引継ぎ期間を設けている。新しい職員の採用時には、入居者とのコミュニケーション作りに徹底し、少しずつかかわりを持たせる中での関係作りへ取り組んでいる。		

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5 人材の育成と支援					
11	19 追加	人権の尊重 法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。 また、事業所で働く職員についても、その能力を發揮して生き生きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるよう配慮している	職員の採用に関して年齢や性別などによる制限は、何ら行われていない。美容師の免許をもつ職員へ入居者の散髪や髪染めを行ってもらうなど、職員の特技を生かす工夫がある。		
12	20 追加	人権教育・啓発活動 法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる	月1回のミーティング会議時の勉強会で認知症高齢者への対応や個人の尊厳等について職員間で教え学び合うなどの取組みはあるが、広く差別問題や障がい者問題などの職員の人権意識を喚起するような勉強会・研修などへの取組みについてはこれからの課題である。		認知症の方をケアする職員の基本的資質として人権意識が必要であり、その基本的資質である人権意識を喚起する意味において、行政等で実施される講話等への参加など、様々な機会を利用しての積極的な取組みを期待します。
13 (10)	21 (19)	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部研修の案内の掲示をして参加を募ったり、職員の経験や研修参加の実績を考慮した上での外部研修への参加する機会の確保と研修参加の実績がある。外部研修参加後は、ミーティングにて報告を行い、知識の共有に努めている。		
14 (11)	22 (20)	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	協力病院の介護支援専門員やソーシャルワーカーとの連携及び情報交換などが行われているが、他のグループホームへの見学、情報交換や交流などを通じての質の向上への取組みは、これからの課題である。		認知症ケアについての幅広いケアの視点の必要性から、他のグループホームとの交流の機会をもち、情報交換や連携に努めてほしい。


外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
15 (12)	28 (26)	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	体験入居の希望があれば利用していただき、入居直後の利用者に対しては、職員がマンツーマンでかわりを多く持ち、家族面会への働きかけを行うなど、精神的安定と馴染みの関係づくりへの取り組みがある。		
2 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
16 (13)	29 (27)	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	入居者から、昔話を通じての人生経験や個々の入居者の生きざまなどを知り、日々のかかわりの中で、学び支えあう関係づくりへの取り組みがある。		
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1 一人ひとりの把握					
17 (14)	35 (33)	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日常のかかわりを通じて、入居者一人ひとりの思いや意向の把握に努め、家族の面会時や家族会などを通じ、家族の意向などの把握に努めている。また、センター方式の採用やホーム独自のアセスメント表に記録する取り組みがある。		センター方式の採用やホーム独自のアセスメント表の利用を通して日常のかかわりのなかで把握した思いや希望をケアプランに十分反映するように、更なる取り組みを期待します。
2 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
18 (15)	38 (36)	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	日常のかかわりの中で、入居者および家族の意向や思いの把握に努め、担当職員で原案を作成し、ミーティング時に全職員で協議検討し、介護計画を作成している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
19 (16)	39 (37)	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	月1回のミーティングでプランの内容について検討、評価を行い、その都度、状況変化に合わせての評価を見直し、再作成が行われている。また3ヶ月に1回、入居者、家族の意向や希望の確認を行い、プランの見直しや再作成を行うなどの取り組みがある。		
3 多機能性を活かした柔軟な支援					
20 (17)	41 (39)	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	入居者のかかりつけ医との連携、通院介助や入院先病院の看護師との連携による早期退院への働きかけ、地域の方の相談に対応するなどの取り組みがある。		
4 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
21 (18)	45 (43)	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ホーム協力医があり、緊急時はいつでも対応可能である。入居者のかかりつけ医への受診は基本的には家族対応であるが、家族対応が困難な場合は、ホームにて支援するなどの取り組みがある。		
22 (19)	49 (47)	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した際のあり方を家族会等で協議する取り組みがある。入居者・家族一人ひとりに対して、早い段階での重度化や終末期の意向の確認については、これからの課題である。		ホームとしての重度化に向けての指針を検討し、家族会等で説明を行い、できるだけ早い時期から本人・家族の重度化した場合の希望の確認やその時々話し合いなどへの取り組みとケア関係者の意識の統一と共有を図ってほしい。

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1 その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
23 (20)	52 (50)	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損 ねるような言葉かけや対応、記録等の個 人情報の取り扱いをしていない	入居者の視線に合わせての丁寧な声かけや入居者 の話に傾聴し、入居者の状態をよく観察した上でなさ りげない働きかけなど、入居者のプライバシーを尊重 した対応が見受けられた。		
24 (21)	54 (52)	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するの ではなく、一人ひとりのペースを大切に し、その日をどのように過ごしたいか、 希望にそって支援している	生活のリズムを保てるよう、ある程度の日課は決め ているが、日々の過ごし方、食事のペース、食後の過 ごし方など、入居者自身の気持ちに沿って穏やかに 過ごしていただけるよう、入居者のペースを尊重した 柔軟な対応が見受けられた。		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25 (22)	56 (54)	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人 ひとりの好みや力を活かしながら、利用 者と職員と一緒に準備や食事、片付けを している	職員と入居者は一緒に食事を取り、同じテーブルを 囲んで楽しく食事ができるような雰囲気作りへの工夫 が見られた。入居者にランチョンマットを置いてもらっ たり、もやしの根切りなどの下ごしらえや後片付け等 入居者と一緒に行われていた。		
26 (23)	59 (57)	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてし まわずに、一人ひとりの希望やタイミ ングに合わせて、入浴を楽しめるよう に支援している	基本として一日おきの入浴であり、入浴時間等の一 応の決まりはあるものの、入居者の希望に合わせて 臨機応変に対応している。湯温や入浴の順番等、入 浴を楽しめるように支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27 (24)	61 (59)	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	もやしの根切りの下ごしらえや茶碗拭き、洗濯物たたみ等の日々の家事全般において、入居者間において自然に役割ができており、入居者に合わせた役割への支援がある。また、遠出の外出や地域行事にも積極的に入居者が参加するなど、楽しみへの支援がある。		
28 (25)	63 (61)	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日常的な散歩や買い物、外食、施設見学、初詣など、外出の機会を多く持ち、気分転換や五感の刺激を得られるよう日々の暮らしの中に活かしていく支援がある。		日曜日の少人数での外出の機会を充実させていただき、ひとりでの外出困難な入居者に対しても、月1回の行事以外で日常的な外出ができるよう、今後の取組みを期待します。
(4) 安心と安全を支える支援					
29 (26)	68 (66)	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は常に開錠されている。入居者のその日の動きを細かくキャッチし、さりげない声かけや見守り、入居者と一緒に職員が外出するなど、安全に配慮した支援がある。		
30 (27)	73 (71)	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	消防署職員の立会いの下に実施する年2回の避難訓練を実施している。災害時の近隣住民の協力を得るための働きかけはこれからである。		運営推進会議の場を活用し、地域住民の参加協力を得ての避難訓練の実現など、非常災害時に地域の協力が得られるような働きかけを期待します。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
31 (28)	79 (77)	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	外部委託の管理栄養士による献立作成により、栄養面への配慮がみられる。また、家庭的な雰囲気の中で、摂取量の記録と管理、心身状態にあった食事形態の提供等の支援を行っている。		

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待 したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2 その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
32 (29)	83 (81)	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台 所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者 にとって不快な音や光がないように配慮 し、生活感や季節感を採り入れて、居心 地よく過ごせるような工夫をしている	リビングは程よく採光され、食卓の他にもソファや 椅子を配置し、くつろげるように工夫され、テーブルの 上には生花が飾られるなど居心地良く過ごすための 配慮がある。リビングの他に畳のスペースもあり、 ゆっくりとくつろげる雰囲気のつくりとなっている。		
33 (30)	85 (83)	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や 家族と相談しながら、使い慣れたものや 好みのものを活かして、本人が居心地よ く過ごせるような工夫をしている	居室には、仏壇、家具、TV、ぬいぐるみ等馴染みの 物や装飾品が持ち込まれており、家族の写真等を飾 るなど入居者の居心地の良さに配慮している。		

 は、重点項目。
(数字)は、国の標準例による番号